



青和病院 理念

私たちは信頼され、選ばれ
る病院を目指して、3つの
【和】を大切にしています。

- 地域社会との和
- 患者様、ご家族様との和
- 職員同士の和

～行動指針～

- 私たちは地域の方々が安心して利用でき、誠実で思いやりあふれる病院を作ります。
- 私たちは命の尊厳と人間愛をもち、絶えず医療の質の向上に努め、信頼される病院を作ります。
- 私たちは医療人としての誇りと自覚をもち、互いに協働し、働きやすい職場を作ります。



～夏季休診のお知らせ～

8月 14日 (月) 休診
15日 (火) 休診



お盆の期間は休診させていただきます。受診日やお薬については、担当医にご相談ください。

今月のご挨拶

先日、DPAT（ディーパット：災害派遣精神医療チーム）の研修に参加しました。DPATとは大規模災害等の後、被災した精神科病院や避難所等での精神医療の支援を行う、専門チームを指します。チームは、精神科医、看護師、業務調整員を基本とし、現地のニーズに合わせて、臨床心理士や精神保健福祉士等も加えて構成されます。熊本地震や、九州北部豪雨の災害でも活動しています。研修で印象に残ったのが、「災害時対応に失敗する原因で最も多いのは、情報伝達の不備である」との言葉です。実際の演習でも、様々な情報の中から必要なものを選択し、他者と共有することの難しさを感じました。

情報を正しく伝達する絶好の訓練となるのが、日常のコミュニケーションです。何を、どのように伝え、聞けばよいかを改めて意識し、日頃の業務はもとより、有事の際にも活かせる、技術や力を身につけていきたいです。



医療連携支援室
主任 森倉 理恵子

水分補給で猛暑を乗り切る！

暑さが原因で起こる脱水症の一種、「熱中症」。その予防として大切な水分補給について、ポイントをまとめてみました。

◇バランスのよい食事

食事でも水分補給源！三食きちんと摂りましょう。

◇水分補給のタイミングと量

「のどが渇く前」に飲むのが理想的です。また、一度に多量の水分を飲んでも、大部分は体外に排出されてしまいます。生活リズムに合わせて飲む時間を決めるなど、室内でも外出時でも、こまめに水分補給をしましょう。

◇飲料の種類

汗をかくと塩分も奪われます。ミネラルウォーターなどの真水だけではなく、スポーツドリンクや経口補水液を適量飲みましょう。

経口補水液の作り方

経口補水液って？

水分・塩分・糖分を同時に摂取でき、脱水状態を改善させるのに適している飲料です。
自宅で作ることもできます♪



水 1ℓ 食塩 3g 砂糖 40g 経口補水液

青和病院が大切にしている3つの【和】にちなんだ出来事をお知らせします！

地域社会との和♪

シェイクアウトいしかわで防災意識 UP



7月10日に県民一斉防災訓練「シェイクアウトいしかわ」が行われました。大地震の発生を想定し、指定された日時に、地震から身を守る行動を、各自が一斉に行います。当院からも、施設の利用者様やスタッフが参加し、①しゃがむ ②隠れる ③じっとする、の3つの安全行動を実践しました。机の下で身を寄せ合うことは、自分たちの身



を守るだけでなく、心の不安も軽減してくれるような気がしました。このような取り組みが、ますます広がり、防災への意識を培う、よい機会になればと思います。

患者様・ご家族様との和♪

退院後の生活に向けて

～4階 心の治療病棟より～



4階病棟では、週に一度 SST（社会生活技能訓練）を実施しています。SSTでは、日常生活での対処法を身につける練習を、グループで行います。入院患者様の中には、退院後の対人関係や、服薬の自己管理等に不安を感じている方も多くいらっしゃいます。これらの課題をメンバーで話し合い、時にロールプレイングを交え、皆で解決策を考えていきます。人前で不安を口にするには勇気がいるものですが、同じ病棟で治療に向き合う患者様同士だからこそそのアドバイスもあり、自分だけではないという思いにつながる事もあります。これからも、退院後の生活への一歩となる活動として、続けていきたいです。

職員同士の和♪

ヒヤリ・ハットを糧にして

～青樹会 教育委員より～



患者様が安心して治療を受けられるよう、「医療安全」についての院内研修会を行いました。普段より、日々の業務の中で、ヒヤリとしたことや、ハットしたこと（ヒヤリ・ハット）を法人全体で共有し、繰り返さない取り組みを行っていますが、改めて研修会で学ぶことで、気を引き締めることができます。医療の現場は人の命に関わるためゆえ、「～だろう」「～くらい」が危険を招くこともあります。

「人は誰も間違える」ということを忘れずに、職員同士が声を掛け合い、緊張感を持って業務に励んでいきたいと思ひます。



スタッフひとことコーナー

青和病院で働く職員がつぶやくひとことコーナーです。今回は事務部から♪

～我が家の伝統ジュース～

天気予報によると、今年の夏は暑くなりそうです。この時期になると、私の母は必ず「夏バテ防止！」と言いながら「しそジュース」を作ります。正直、子どもの頃は、あまり美味しいとは思いませんでした。でも、今となっては、母の愛情を強く感じられる、素敵な飲み物です。私も家族の健康を願いながら、しそジュースを作ってみようと思ひます♪(T)



精神科・神経科・心療内科

医療法人社団 青樹会 青和病院

〒920-0205

石川県金沢市大浦町ホ 22-1

TEL : 076-238-3636

FAX : 076-238-9562

Email : info@seiwahp.or.jp

URL : http://www.seiwahp.or.jp



～和便り編集・発行～

青樹会広報委員



* 編集後記 *

いつの間にか季節が巡り、はや8月。社会人になってからは、時の流れがはやく感じられます…が、いくつ年齢を重ねても、いつまでも若々しくいたいものです。暑さに負けず、体調に気をつけながら、日々過ごしていきます。(K)